

化」を図ることで、市民の信頼と満足度が得られます。市には正職員と会計年度任用職員が働いています。公平、公正な行政サービスを実施するうえで、また、公務員労働としての意識高揚のための対応が求められます。

―賛成討論―

平和市民クラブ

岩田 京子

多くの事業が留まることなく着々と進んでいます。

特に市庁舎に続き、学校での再生可能エネルギー利用は、子ども達にとって一番の環境教育になると確信します。その他、治水対策、子ども支援、調整地域に向けた対策等、市民の声を聞く努力、そして全体を見渡し、果敢に挑戦する姿が予算から見られます。

森林環境譲与税の使途、吉川駅北口改修等、いくつかの指摘事項について改善を求め、賛成といたします。



未来会議よしかわ

戸田 馨

過去の予算に対する実績や負債の状況、現在の収入と支出のバランス、将来の収入見通しなど、財政面においてしっかりとした評価をされた中、健全性の確保と目標や制約等を明確にした内容であり、地域のニーズや吉川市の目指す方向性に合わせて、具体的な政策目標を設定されている。また、基本的なサービスの維持と向上に資する施策のほか、地域社会の発展、市民の生活向上、教育環境の整備、福祉への取り組み、文化芸術・スポーツの振興、環境への取り組み、都市基盤整備、開発等、しっかりと理念を打ち立てる中での施策が位置付けら

れており、吉川市全体の利益に資する予算内容と考える。

SELECT吉川

菊名 克典

特に評価する事業を述べる。

①能登半島地震の被災地へ職員を応援派遣し、そこで得た経験を減災力の向上につなげていく。また、減災プロジェクトではこの経験を最大限に活用し、より実践的になることを期待する。

②江戸川河川事務所へ放流量の増加についてお願いし、認められ、着実に押し進めていただいている点を評価する。

③多様な児童生徒に対応した場や仕組みを用意し、提供していく必要がある中、校内スペシャルサポートルームの設置を通して、生徒がより良い学校生活を送れるように期待する。

④市内の祭りを文化財展のテーマとして行うことで、地域の活性化や自治力・防災力に繋がっていくと考える。

公明党吉川市議団

大泉 日出男

施政方針の重点テーマ「命を守る」について、避難所になりうる小中学校の体育館への空調設備が、浸水や停電に耐える設計になっている点を評価。公明市議団が強く要望したLINEアプリでのプッシュ型配信の導入、平時を含め市の情報発信が強化される点も評価。「子どもの笑顔を未来につなぐ」では、昨年の市議団の要望書を受け、子ども医療費の対象を18歳まで拡充するとして、英断を評価。未来を切り拓く力を培う学校教育充実の不登校支援については、学校と教育支援センターの中間的な居場所「スペシャルサポートルーム」の設置を推進するとして評価。

いずれの事業も市民の幸福感向上につながるとして、賛成とする。

―反対討論―

日本共産党吉川市議員団

雪田 きよみ

しんぶん赤旗の分析では、訪問介護事業所の36.7%は収支差率0%未満で赤字経営。収支差率の平均は7.8%だが、中央値は4.2%。1カ月の訪問件数が400件以下の事業所は1%台。一方2001回以上の事業所は13%で、集合住宅併設型や都市部の大手事業所が平均値を吊り上げている。

市内の訪問介護事業所は8カ所。第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画にある令和5年度の訪問介護件数は約7500件。平均1事業所あたり九百数十件であり、月2001回以上を訪問する大手事業所は吉川市にはなく、ほとんどの事業所が厳しい経営を強いられていると思われる。市内訪問介護事業所の経営状況を調査・把握するべき。

◆令和6年度吉川市介護保険特別会計予算

1名の議員が討論を行いました。

